

FX NEWS PRESS

2026年
9 月号

2026年9月2日発行
FXニュースプレス
(No237)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

日本と米国の金融政策への思惑に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

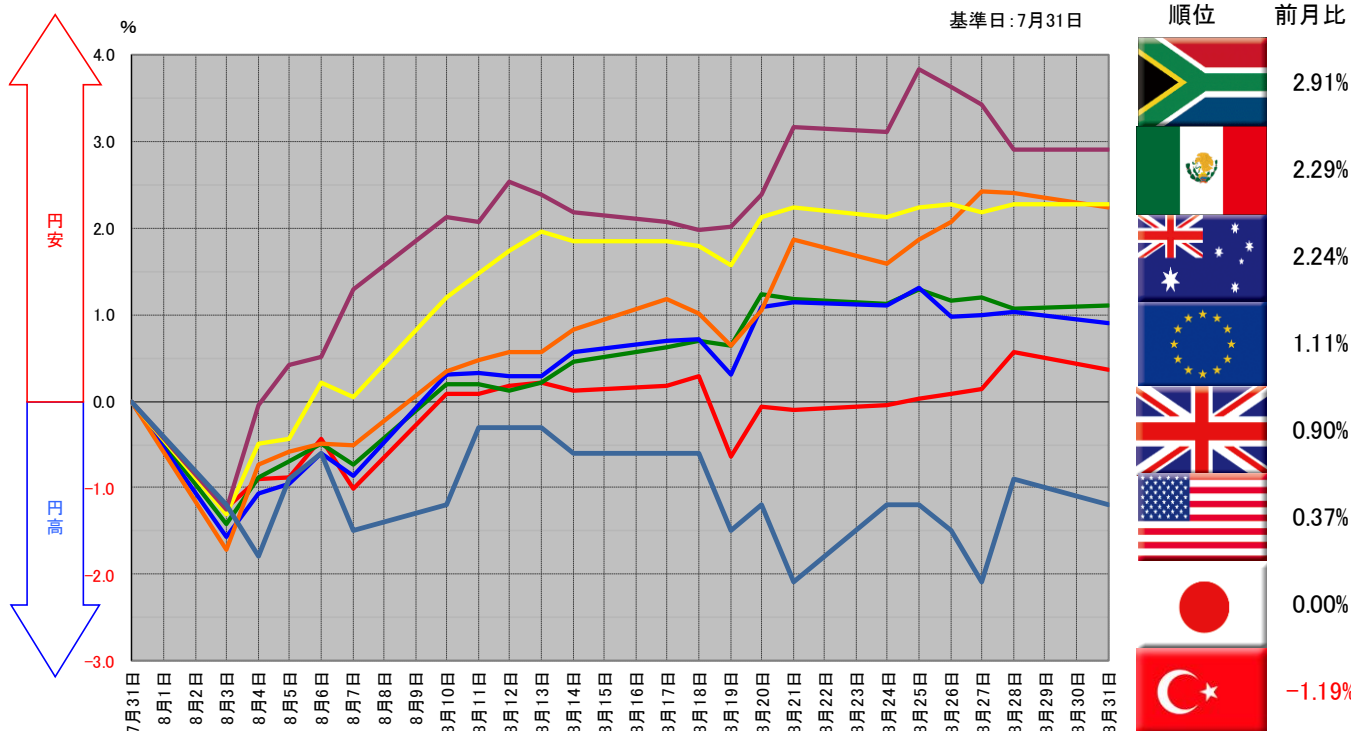
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 159.175) ユーロ円 (基準値: 183.52) ポンド円 (基準値: 214.5) 豪ドル円 (基準値: 111.98)
 ペソ円 (基準値: 9.19) ランド円 (基準値: 9.63) トルコ円 (基準値: 3.36)

基準日: 7月31日

8月31時点評価

順位 前月比



8月3日 日米協調介入を実施

日米両財務相は日本時間3日、外国為替市場で米東部時間7月31日に協調介入を実施したと公表。両財務相はともに緊密な連絡を維持していることを明かし、今後も協調介入を辞さない姿勢を表明した。両国によるさらなる為替介入の可能性が警戒され、東京市場では一時155.23円と5月6日以来約3カ月ぶりの安値を付けた。ただ、NY市場では急ピッチで下落した反動でショートカバーが入ったことから、円売りが優勢となった。

8月6日 米イラン合意期待後退

イランとオマーンのホルムズ海峡の航行管理案を巡り、イランは米国とイスラエルの船舶の同海峡の航行禁止を求めているとブルームバーグ通信が伝えた。エネルギー輸送を巡る不透明感からWTI原油先物価格が一時1バレル=78.33ドル前後まで上昇。米長期金利の上昇とともに為替市場ではドル買いが優勢となり、1時過ぎに一時158.55円まで値を上げた。その後の下押しも限定となり、158.23円付近にとどまった。

8月7日 米雇用統計

米労働省が発表した7月米雇用統計で非農業部門雇用者数が前月比2.3万人減と市場予想の8.0万人増に反して減少したうえ、過去2カ月分の数値が下方修正されたことが分かったと全般ドル売りが先行。平均時給が予想を下回ったことも相場の重しとなり、一時156.68円まで急落した。ただ、売り一巡後は、米長期金利が低下幅を縮めたことから、157.99円付近まで下げ幅を縮めた。

8月10日 有事のドル買いが優勢

中東情勢を巡る不透明感が強まったことから、WTI原油先物価格が一時1バレル=82.38ドル前後まで上昇したことが「有事のドル買い」を誘った。米連邦公開市場委員会(FOMC)で投票権を有するハムック・クレイブランド連銀総裁が「おそらく『ある程度回数』の上昇が必要になるだろう」「今こそ行動を開始すべき時だ」と述べたことも相場の押し上げ要因となり、4時30分過ぎに一時159.36円まで上値を伸ばした。

8月11日 RBA政策金利

豪準備銀行(RBA)は政策金利を予想通り4.35%で据え置くことを発表。四半期報告で2026年のインフレ見通しを下方修正したほか、声明で「中東紛争がインフレに与える影響は予想より小さい」との見解が示されると、対ドルで0.7040米ドル、対円で112.08円まで下落した。もっとも、ブロック総裁は「個人的には、追加利上げが必要になる可能性は十分にあると考える」と述べたことから、下押しの動きは限定的となった。

8月12日 米消費者物価指数

7月米消費者物価指数(CPI)が予想通りの結果となったことが分かったと、米連邦準備理事会(FRB)の早期利上げ観測が後退。全般ドル売りが先行し、一時158.69円付近まで下押しした。ただ、日本時間夕刻に付けた日通し安値158.60円が目先サポートとして働くと買い戻しが優勢に。米長期金利が上昇に転じたことも相場を下支えし、一時159.54円と7月31日以来の高値を更新した。

8月19日 米国債の買い戻し枠拡大

米財務省は19日、長期ゾーンの利付債を対象とした流動性支援目的の買い戻し枠について、1回当たりの上限額を少なくとも2倍超の40億ドルに拡大する方針を発表した。長期金利の上昇を抑制する狙いで、満期が10～30年の国債が対象という。これをきっかけに、金融市場では債券買いが進み、米長期金利の指標である10年債利回りが急低下したことからドル売りが先行。一時158.05円と日通し安値を付けた。

8月24日 米国とイランの対立警戒

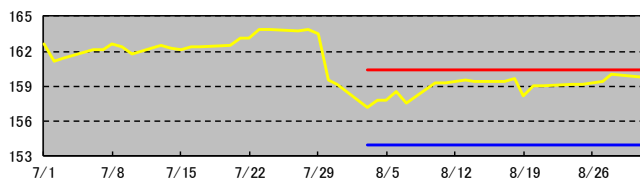
ベッセント米財務長官は24日午後、イランに対する新たな制裁措置を発表し、デジタル資産や船舶などの5分野でイランと取引をする国に対し、二次制裁を発動すると表明した。ベッセント氏の会見が終了すると米長期金利が低下幅を縮小し、全般ドル買いが優勢となり、取引終了間際には159円台前半まで持ち直した。もっとも、具体的な制裁内容など、明らかになっていない部分は多くドル買いの勢いは長続きしなかった。

8月28日 ウォーシュ議長のタカ派発言

米連邦準備制度理事会(FRB)のウォーシュ議長は午前、西部ワイオミング州で開かれている年次経済シンポジウム「ジャクソンホール会議」で講演し、基調インフレが目標の2%に戻らなければ「やるべき仕事がある」と発言。物価安定を優先し、将来的な利上げを排除しない姿勢を示唆したことから、全般ドル買いが優勢になると、一時160.20円と7月31日以来の高値を更新した。

ドル円

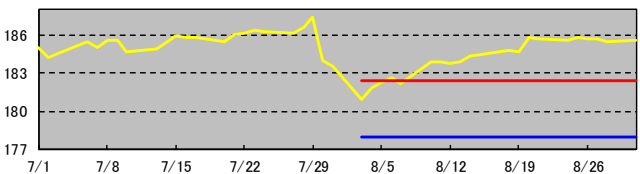
予想レンジ下限	予想レンジ上限
154.00	160.40



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

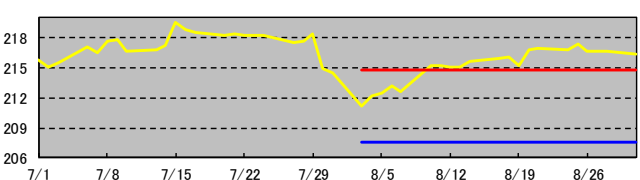
予想レンジ下限	予想レンジ上限
178.00	182.40



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ポンド円

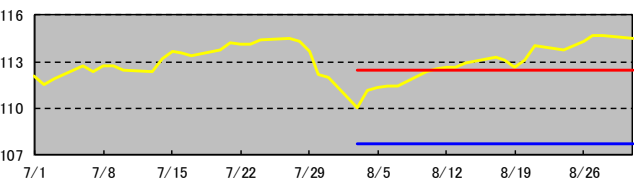
予想レンジ下限	予想レンジ上限
207.60	214.80



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

豪ドル円

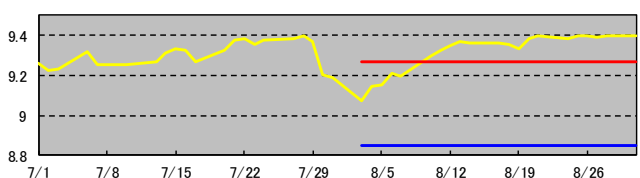
予想レンジ下限	予想レンジ上限
107.70	112.50



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ペソ円

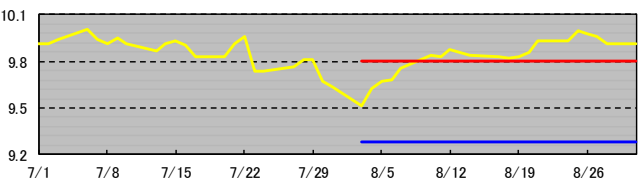
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.85	9.27



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ランド円

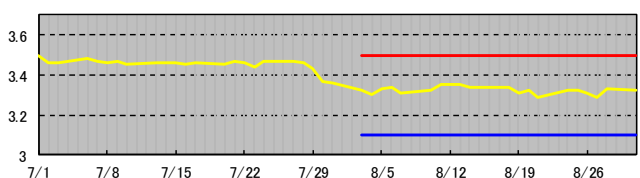
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.28	9.80



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.10	3.50

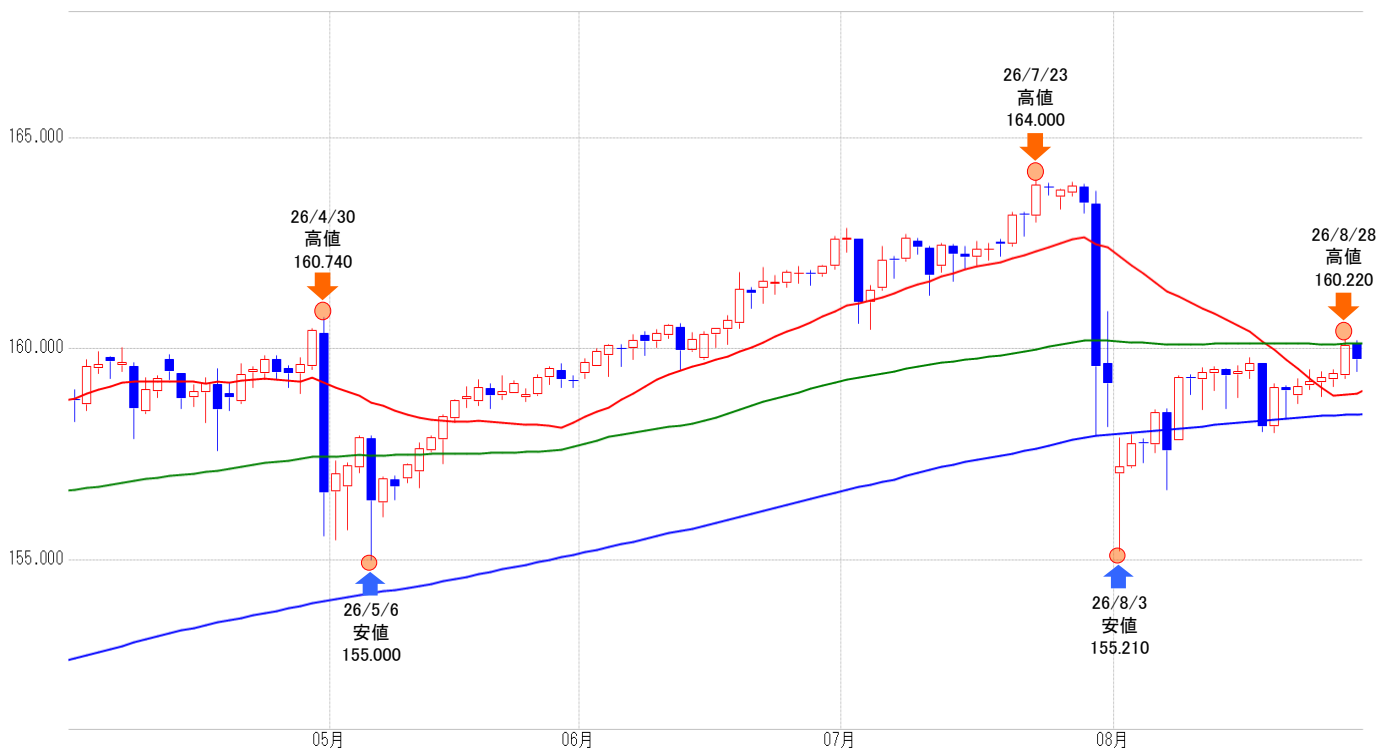


逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

2026年4月1日～2026年8月31日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、5/6安値(155.00)をサポートに、切り返しの動きとなっています。中期のトレンドを示す89日移動平均線は横ばいに推移しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(162.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目157円がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(157.00)を下抜けた場合。この場合は5/6安値(155.00)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 22:45	8月製造業PMI		53.2	★★
9/1 23:00	8月ISM製造業景気指数		55.6	★★
9/3 23:00	8月ISM非製造業景況指数		54.1	★★
9/4 21:30	8月失業率		4.10%	★★★★
9/10 21:30	8月生産者物価指数(前年比)		4.70%	★★
9/11 21:30	8月消費者物価指数(前年比)		3.40%	★★
9/16 21:30	8月小売売上高(前月比)		-0.60%	★★
9/16 27:00	FOMC政策金利(下限～上限)		3.50-3.75%	★★★★
9/24 23:00	8月新築住宅販売件数(年率換算件数)		60.7万件	★★
9/30 21:30	第2四半期実質国内総生産、確定値(前期比年率)			★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2026年4月1日～2026年8月31日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、25/11/17安値(179.27)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(188.78)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/10安値(182.02)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(182.00)を下抜けた場合。この場合は8/3安値(179.37)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 17:00	8月製造業PMI		52.0	★★
9/1 18:00	7月失業率		6.30%	★★
9/3 18:00	7月生産者物価指数(前年比)		4.60%	★★
9/4 18:00	7月小売売上高(前年比)		0.70%	★★
9/7 18:00	第2四半期域内総生産、確定値(前年同期比)		1.00%	★★
9/10 21:45	欧州中央銀行政策金利		2.40%	★★★★
9/15 18:00	9月ZEW景況感調査		31.4	★★
9/16 18:00	7月鉱工業生産(前年比)		0.1%	★★
9/29 18:00	9月経済信頼感		98.4	★★
9/29 18:00	9月消費者信頼感(確定値)		-15.5	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 220.20円
↓ 212.20円



2026年4月1日～2026年8月31日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、3/31安値(209.65)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(220.17)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/10安値(212.27)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(212.20)を下抜けた場合。この場合は3/7安値(209.19)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 17:30	8月製造業PMI、改定値			★★
9/4 17:30	8月建設業PMI、改定値		44.7	★★
9/11 15:00	7月月次国内総生産(前月比)		0.3%	★★
9/11 15:00	7月鉱工業生産(前年比)		-0.2%	★★
9/11 15:00	7月製造業生産指数(前月比)		-0.50%	★★
9/15 15:00	8月失業率		4.3%	★★★★
9/16 15:00	8月消費者物価指数(前年比)		2.90%	★★
9/16 15:00	8月小売物価指数(前年比)		3.2%	★★
9/17 20:00	英中銀政策金利		3.75%	★★★★
9/30 15:00	第2四半期国内総生産、改定値(前年同期比)		1.20%	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

2026年4月1日～2026年8月31日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(117.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/10安値(111.18)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(111.10)を下抜けた場合。この場合は3/31安値(108.79)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/2 10:30	第2四半期国内総生産(前年比)		2.5%	★★
9/3 10:30	7月貿易収支		19.29億AUD	★★
9/8 9:30	9月ウエストパック消費者信頼感指数		88.9	★★
9/8 10:30	8月NAB企業景況感指数		4.35%	★★
9/24 10:30	8月新規雇用者数		-1.58万人	★★★★
9/24 10:30	8月失業率		4.5%	★★★★
9/29 13:30	豪中央銀行政策金利		4.35%	★★★★
9/30 10:30	8月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

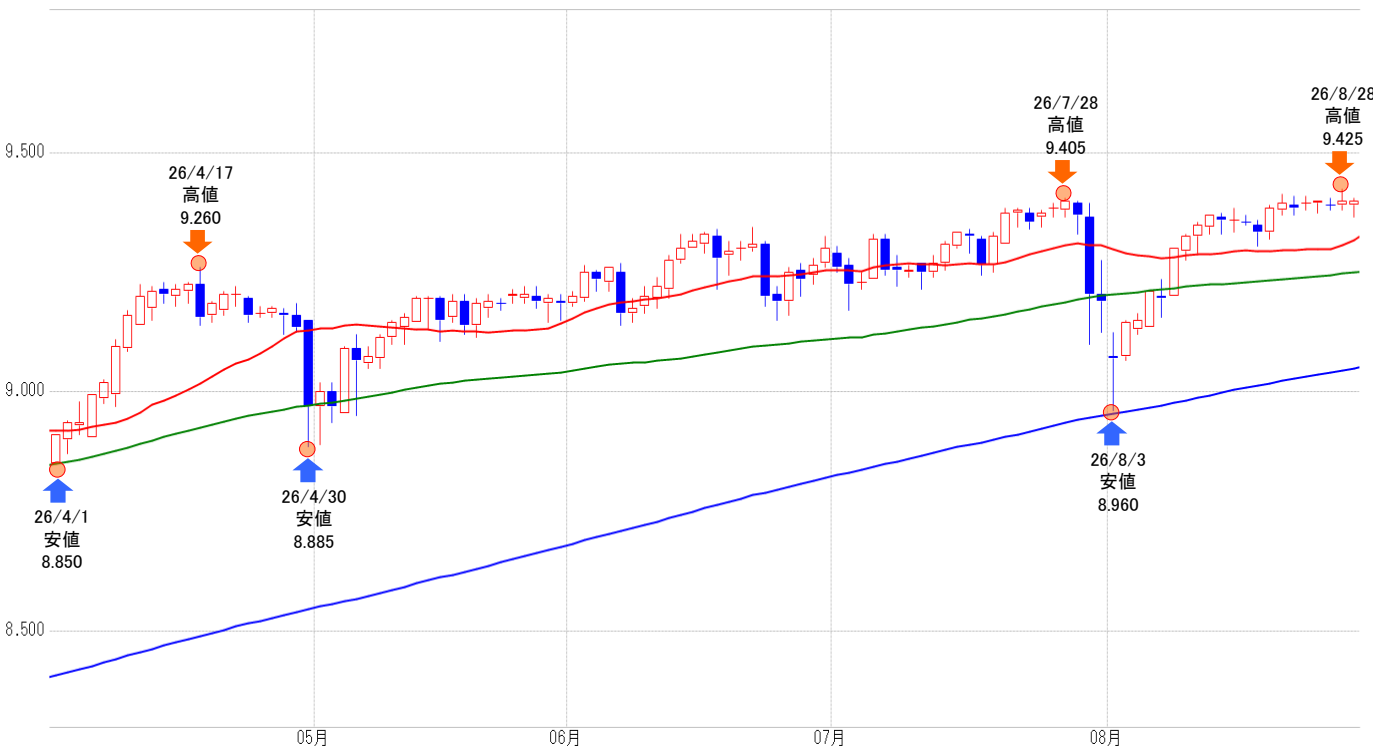
↑ 9.620円
↓ 9.130円



2026年4月1日～2026年8月31日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(9.615)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/6安値(9.135)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(9.130)を下抜けた場合。この場合は5/6安値(8.950)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 24:00	8月製造業PMI		51.3	★★
9/9 21:00	8月消費者物価指数(前年比)		3.12%	★★
9/11 21:00	7月鉱工業生産(前月比)		0.20%	★★
9/24 28:00	メキシコ中銀政策金利		6.50%	★★★★
9/25 21:00	8月失業率		2.90%	★★★★
9/25 21:00	8月貿易収支		40.90億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2026年4月1日～2026年8月31日

ランド/円 (日足)

移動平均線: -短期(21) -中期(69) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/23安値(9.240)と4/30安値(9.280)を結んだ延長線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(10.235)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/5安値(9.610)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.610)を下抜けた場合。この場合は5/6安値(9.385)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
9/2 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.25%	★★★
9/4 21:30	カナダ	8月失業率		6.40%	★★★
9/8 8:50	日本	第2四半期国内総生産、改定値(前年比)		1.10%	★★
9/8 18:30	南ア	第2四半期国内総生産(前年比)		1.90%	★★
9/14 21:30	カナダ	8月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
9/18 8:30	日本	8月全国消費者物価指数(前年比)		1.90%	★★
9/18 時間未定	日本	日銀金融政策決定会合		1.00%	★★★★
9/23 20:00	南ア	南ア中銀政策金利		7.00%	★★★★
9/29 21:30	カナダ	7月月次国内総生産(前年比)			★★

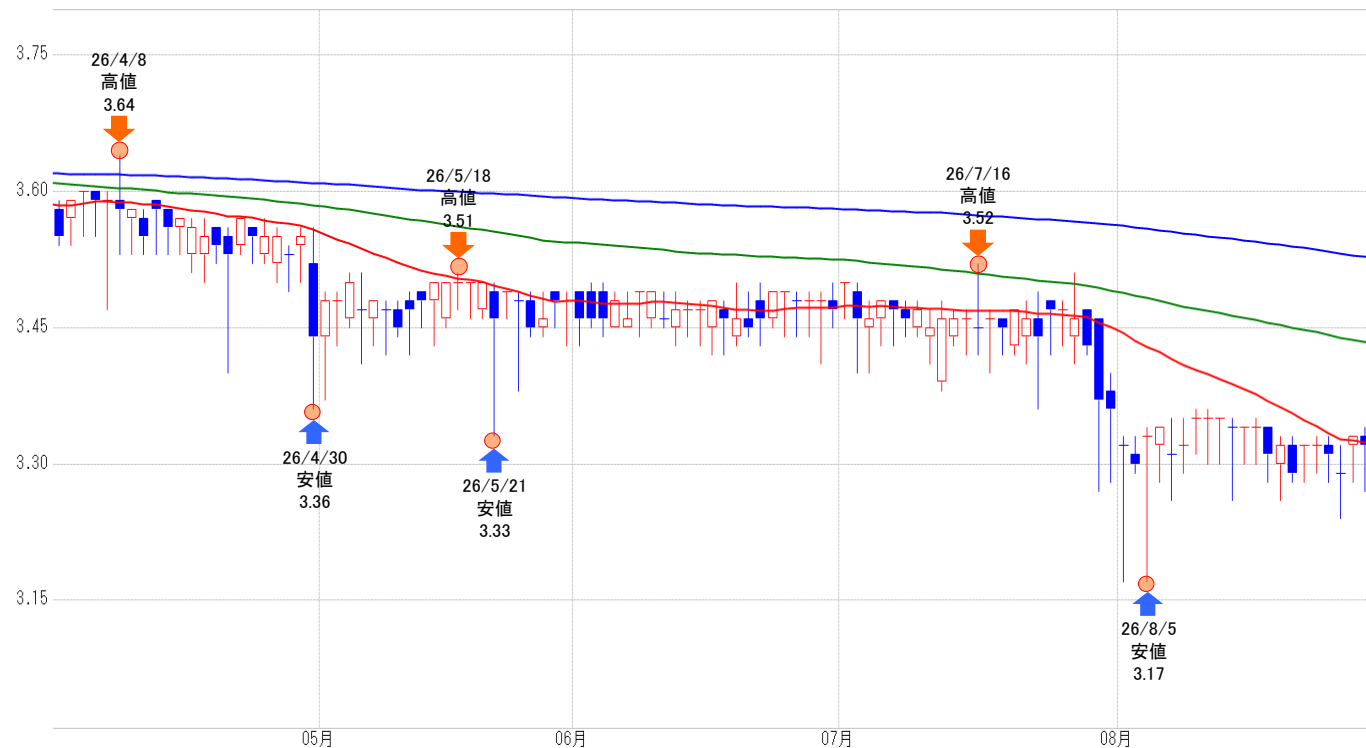
<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)



2026年4月1日～2026年8月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、8/3安値(3.17)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。89日移動平均線(3.43)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(3.18)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(3.10)を下抜けた場合。この場合は8月の値動きから導き出した計算値の下限(3.01)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 16:00	8月製造業PMI		47.7	★★
9/3 16:00	8月消費者物価指数(前年比)		31.75%	★★
9/10 16:00	7月鉱工業生産(前月比)		0.10%	★★
9/10 20:00	トルコ中銀政策金利		37.00%	★★★★
9/11 16:00	7月経常収支		-41.9億USD	★★
9/30 16:00	8月貿易収支		-73.4億USD	★★
9/30 16:00	8月失業率			★★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 1.1750
↓ 1.1460



2026年4月1日～2026年8月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、5/14高値(1.1721)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(1.1748)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7/31安値(1.1460)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1460)を下抜けた場合。この場合は7/28安値(1.1355)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
26年	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
	3月	4,145円	2,493円	6,412円	3,333円	4,706円	4,833円	859円	-19.34ドル
	4月	4,835円	2,302円	5,915円	3,351円	4,551円	4,452円	941円	-15.95ドル
	5月	3,507円	1,863円	4,888円	2,885円	3,807円	3,796円	752円	-16.32ドル
	6月	4,066円	2,259円	5,545円	3,353円	4,309円	4,713円	814円	-15.70ドル
	7月	4,298円	2,495円	5,892円	3,425円	4,632円	4,992円	754円	-15.66ドル
	8月	3,625円	2,101円	5,041円	2,899円	3,954円	3,883円	697円	-13.80ドル
	計	52,294円	28,194円	70,516円	35,426円	53,445円	51,976円	9,442円	-216.27ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AI ゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,330円～86,490円(2026年9月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員